

JBR

決算説明資料

2021/9期1Q

2021年2月5日
ジャパンベストレスキューシステム株式会社

① 2021/9期 1Q決算報告

② TOPICS

③ 補足資料

① 2021/9期 1Q決算報告

✓ 売上高、営業・経常・純利益のいずれも1Qの過去最高記録を更新

売上高: 主力事業が牽引し、1Q記録を更新する好スタート

営業利益: 会員・保険セグメントの増収を通じて前年比+22%超の高成長
コロナ禍による全社事業への影響は、今後も軽微に留まる見込み

経常利益: 投資有価証券売却益 115百万円を計上

純利益: +110%超の大幅増益、前年は過年度の法人税等調整額を48百万円計上

(単位:百万円)

	2020/9期		2021/9期		前年比	
	1Q	対売上比	1Q	対売上比	差異	比率
売上高	2,871	-	3,156	-	+ 284	+ 9.9%
売上原価	1,457	50.7%	1,714	54.3%	+ 257	+ 17.7%
売上総利益	1,414	49.3%	1,441	45.7%	+ 26	+ 1.9%
販売費及び一般管理費	1,106	38.5%	1,065	33.8%	- 41	- 3.7%
営業利益	307	10.7%	375	11.9%	+ 68	+ 22.2%
経常利益	323	11.3%	432	13.7%	+ 109	+ 33.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	143	5.0%	302	9.6%	+ 159	+ 110.9%

セグメント別業績

✓ 計画通り会員・保険セグメントの成長が全社業績を大きく牽引

会員： 不採算事業の整理一巡により、既存事業の成長が業績拡大に直接寄与

保険： 主力商品の家財保険に加えて、スマホ保険などの新商品も増収増益に貢献

調整額： コスト削減による純減と、配賦基準の変更による各セグメント負担の増加

(単位:百万円)

	2020/9期		2021/9期		前年比			
	1Q		1Q		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	差異	比率	差異	比率
駆けつけ	399	28	374	10	- 25	- 6.4%	- 18	- 63.6%
会員	1,431	384	1,591	410	+ 160	+ 11.2%	+ 25	+ 6.6%
保険	958	58	1,083	79	+ 124	+ 13.0%	+ 21	+ 36.1%
リペア	80	△19	64	△19	- 15	- 19.5%	+ 0	-
ライフテック	10	△40	46	△41	+ 35	+ 331.7%	- 1	-
調整額	△8	△103	△4	△63	+ 4	-	+ 40	-
合計	2,871	307	3,156	375	+ 284	+ 9.9%	+ 68	+ 22.2%

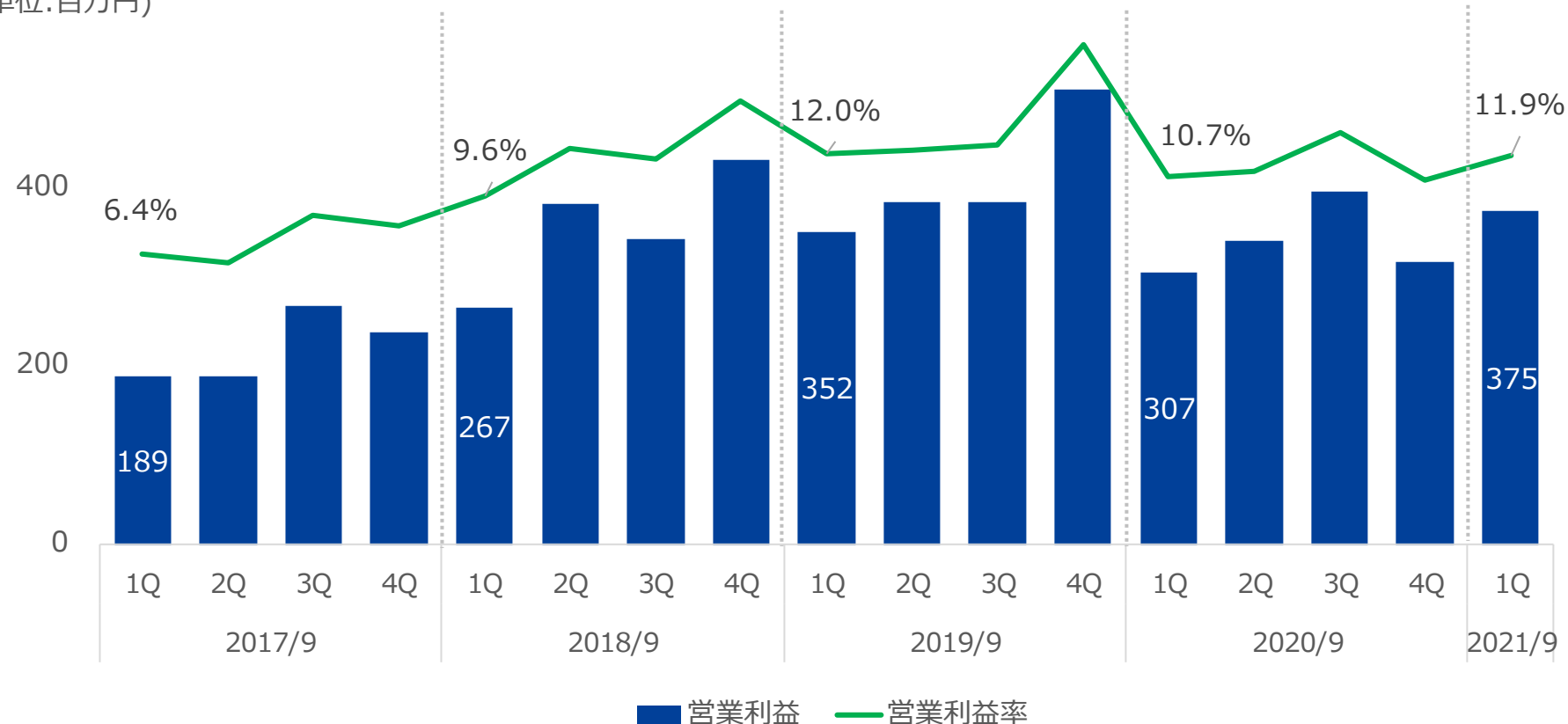
※調整額(前年比)+40百万円の内訳 ……純減 24 + 駆けつけ 4 + 会員 6 + リペア 2 + ライフ 4

営業利益の推移

✓ **ストック・サブスク型サービスを主体とした事業構成が、安定的な利益成長を牽引**

営業利益： 過去最高益を出した2019/9期を上回り、1Q最高記録を更新

(単位:百万円)



連結貸借対照表

✓ 前受収益の拡大により、財務基盤の安定化が進む

前受収益： 長期前受収益と合わせて、会員数の増加により継続的に拡大

固定資産： 業務効率化により更なる体制強化を図るべく、システム投資を実施中

ERP導入費用を無形固定資産(ソフトウェア仮勘定)として計上 +77百万円

(単位:百万円)

<資産>				<負債・純資産>			
	2020/9期 期末	2021/9期 1Q末	増減		2020/9期 期末	2021/9期 1Q末	増減
流動資産	10,897	10,812	- 0.8%	流動負債	5,083	5,251	+ 3.3%
現預金	8,770	8,625	- 1.7%	前受収益	1,982	1,982	+ 0.0%
固定資産	9,987	10,357	+ 3.7%	責任準備金	722	710	- 1.6%
有形固定資産	157	149	- 4.9%	固定負債	8,212	8,300	+ 1.1%
無形固定資産	478	587	+ 22.8%	社債	975	975	0.0%
投資有価証券	7,560	7,781	+ 2.9%	長期借入金	1,382	1,302	- 5.8%
貸倒引当金	△51	△48	-	長期前受収益	5,657	5,823	+ 2.9%
繰延資産	319	324	+ 1.7%	純資産合計	7,907	7,942	+ 0.4%
資産合計	21,204	21,494	+ 1.4%	負債・純資産合計	21,204	21,494	+ 1.4%

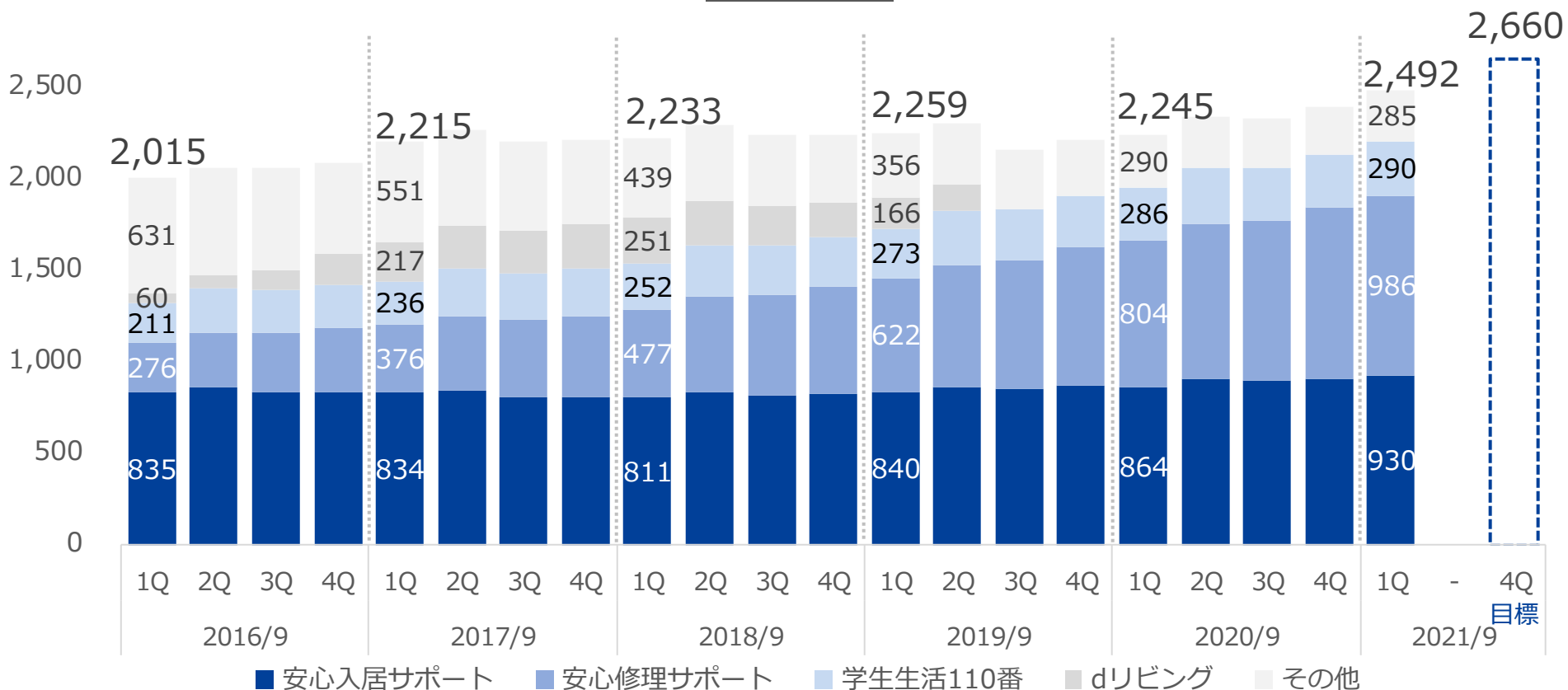
✓ 2021/9期1Q 会員数は2,492千人 (前年比 +11.0%)

会員数: 主力商品である安心入居サポートは、1Qとして初めて90万人超を達成

目標進捗: 既存商品の成長だけでも前年比+10%超の成長、新規提携を推進し目標超過を狙う

(単位:千人)

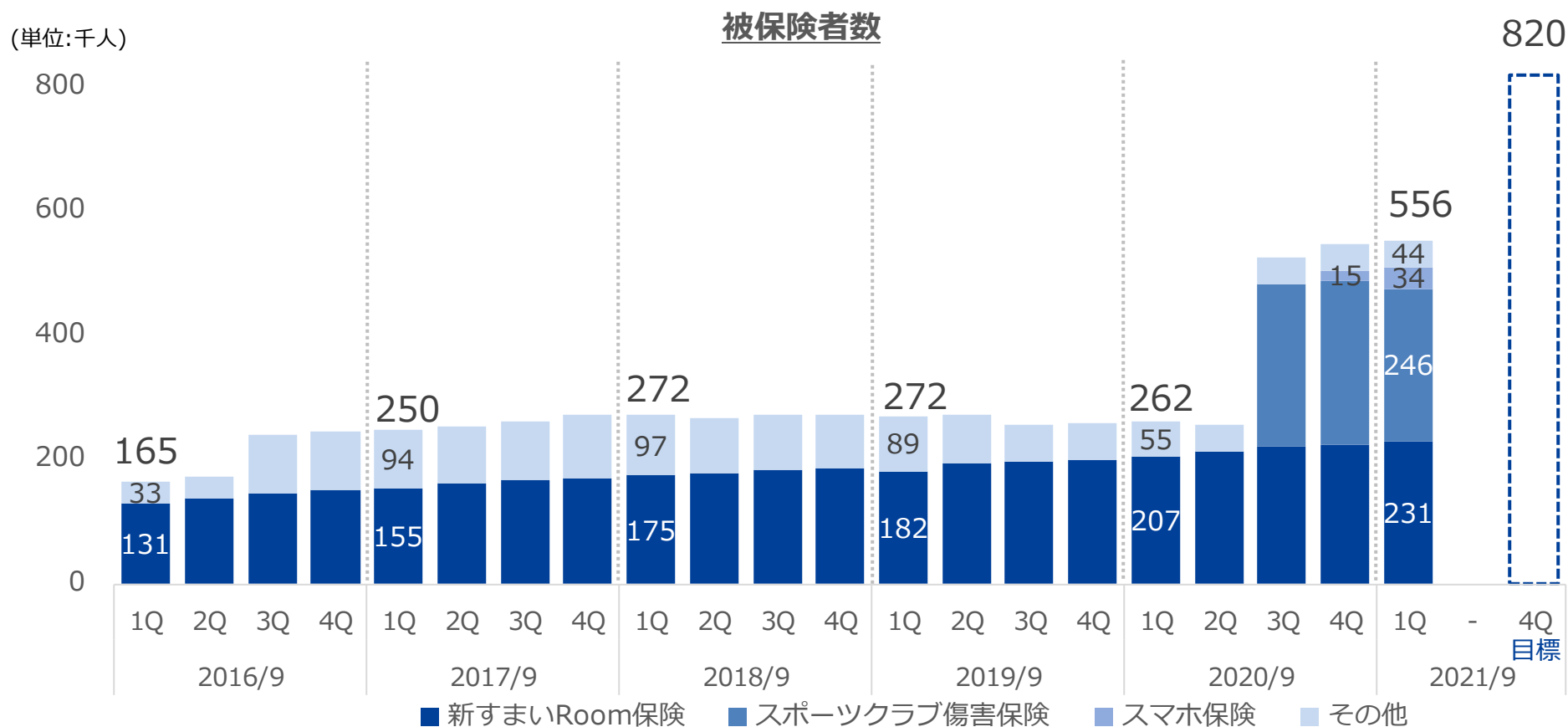
商品別会員数



✓ 2021/9期1Q 被保険者数は556千人

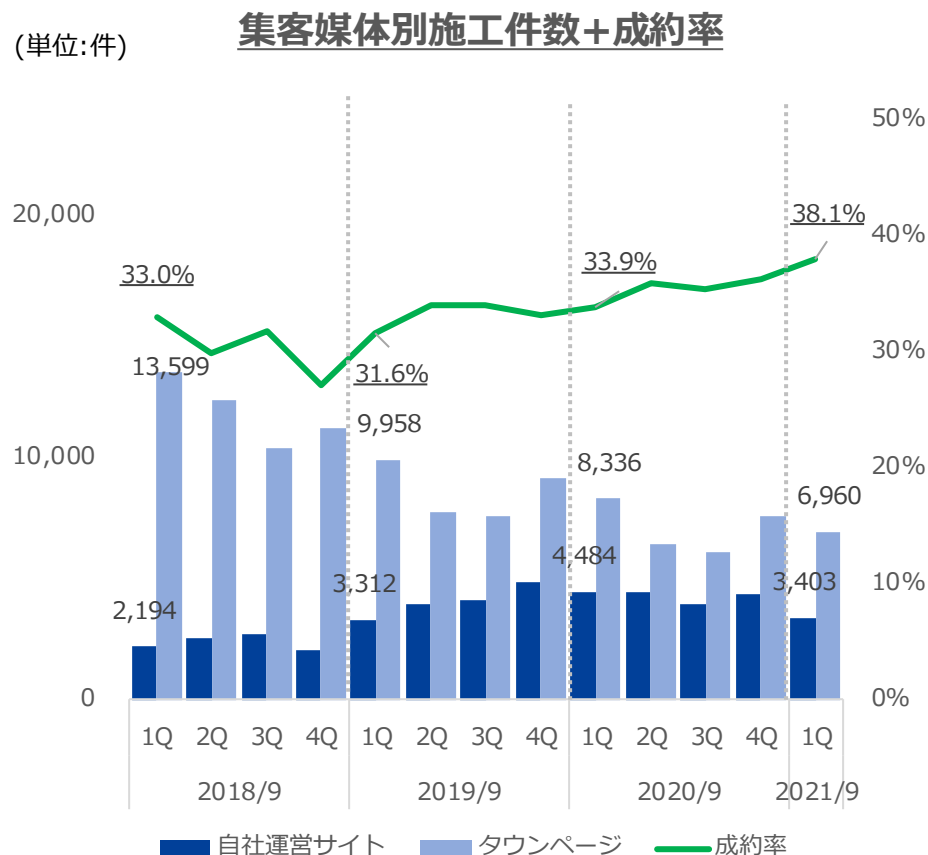
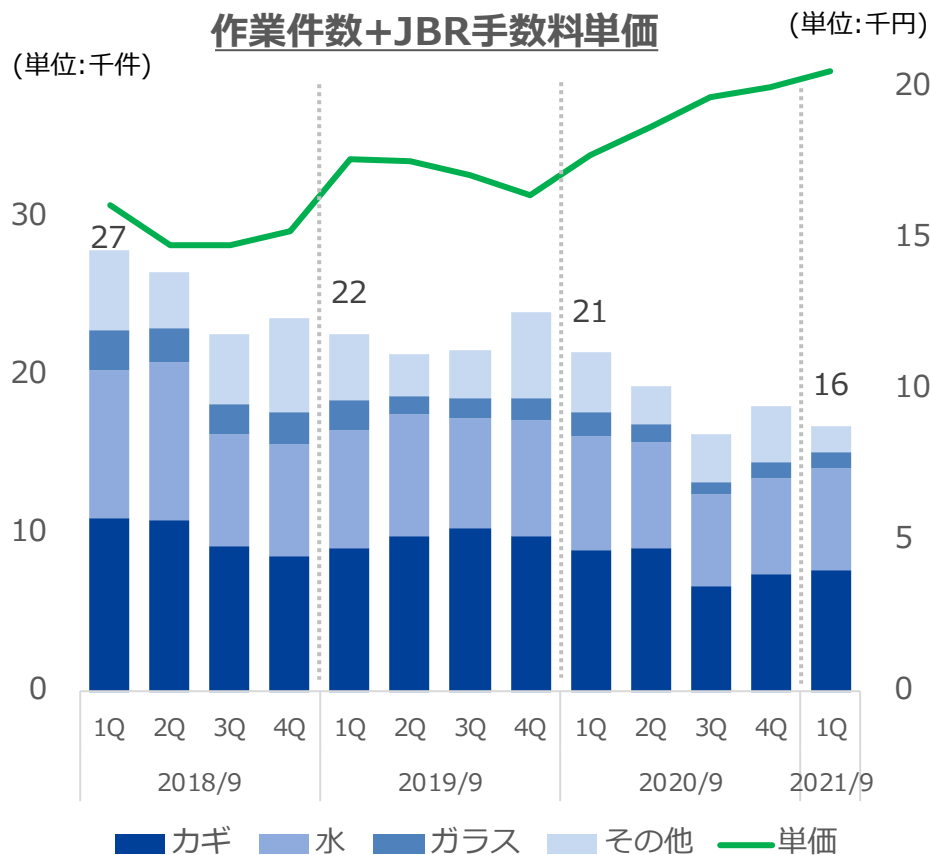
家財保険： 主力商品である新すまいRoom保険は、前年比11%超の強い成長を継続

目標進捗： 団体保険型の家財保険や、日本生命様とのコラボ商品の販売開始予定が間近に迫る



✓ 2021/9期1Q 作業件数は16千件

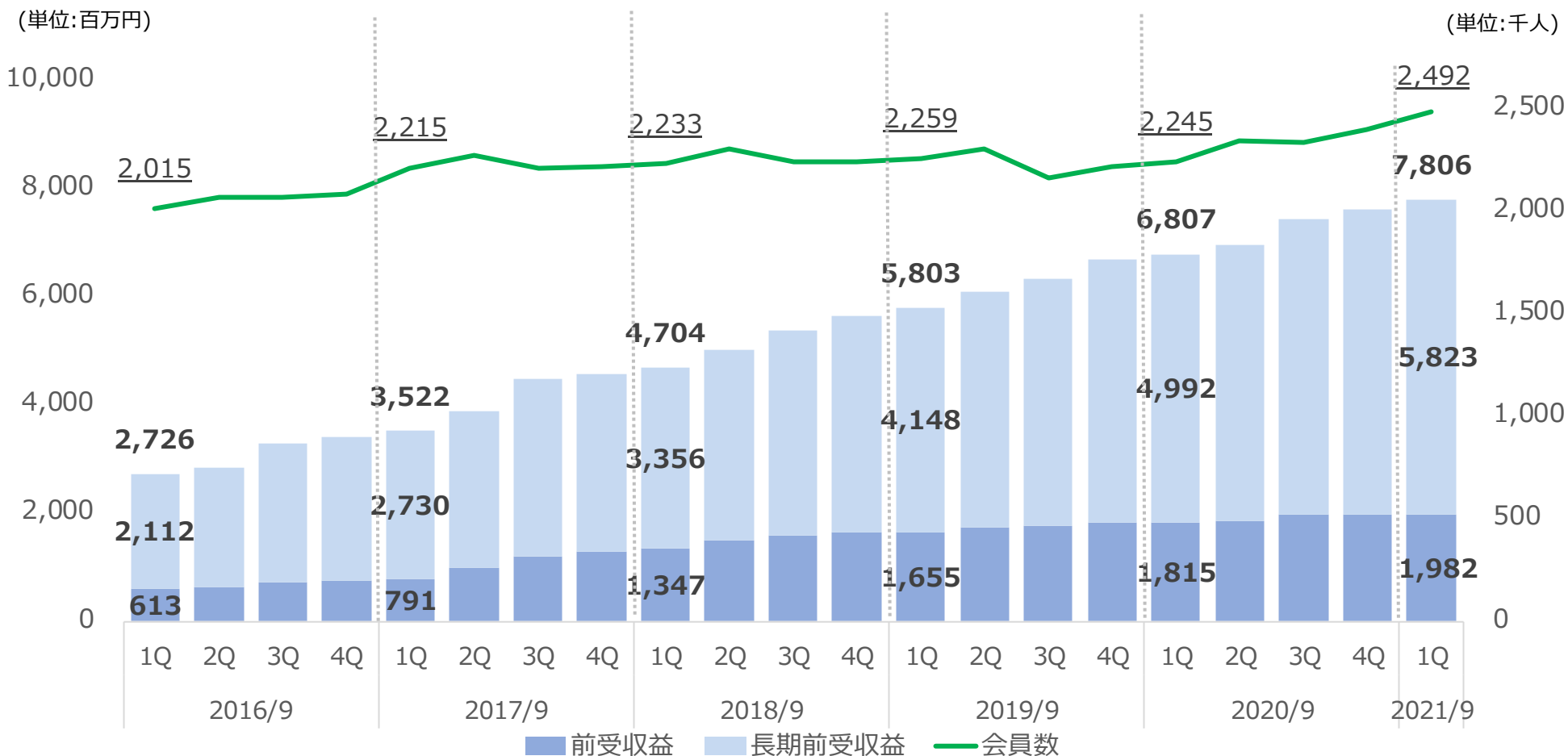
作業件数: カギ・水・ガラスの作業件数は、前年3Qを底にして回復が続く
寒波影響により、12月中旬以降の入電が大きく増加



前受収益データ

✓ 2021/9期1Q 前受収益は7,806百万円

主力会員サービスの会員獲得が順調に推移し、前受収益が継続的に増加



② TOPICS

✓ 安心入居サポート会員専用アプリ Living Link、ダウンロード10万件を突破

今後も入居者様と不動産会社様、双方にとって魅力的なサービスの開発を推進

機能・サービス名

内容

通知・掲示板機能

入居者様と不動産会社様のコミュニケーションの在り方を変革
「勤務中で電話に出られない」などの困りごとを双方向でサポート

ビデオ通話機能
動画コンテンツ

Webカメラを通じて専門スタッフが入居者様のトラブル解決をサポート
“手書きチャット機能”により、口頭では難しい説明も感覚的に伝達可能

トリセツ

家電や住宅設備の取扱説明書をペーパーレスで一元管理
入居者様だけでなく、不動産会社様の管理工数削減にも貢献

Life Cycle Concierge

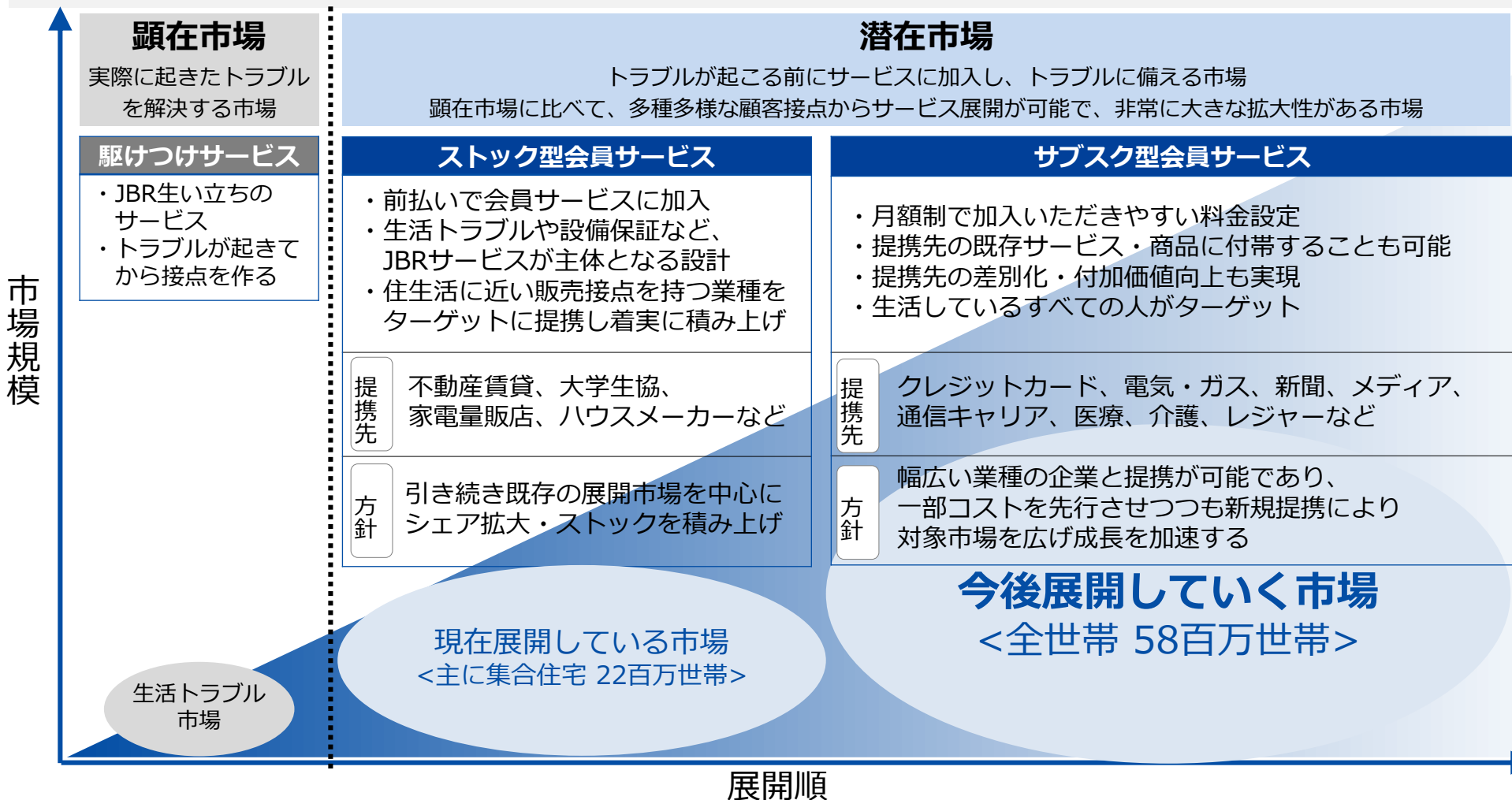
生活関連のみならず、魅力的な各種サービスを特別価格でご提供



上記はLiving Linkの機能の一部です
その他にAIを活用した新サービスの開発にも取り組んでおります

✓ 拡大余地が大きい潜在市場において、事業成長・会員獲得を推進

ストック型会員の市場浸透による更なる成長を見込むとともに、サブスク型会員は提携済み案件の会員獲得と新規提携を推進し業績の上積みを目指す



✓ 既存商品である家財保険を成長土台に、新市場・新商品への展開を加速

販売開始した**スマホ保険**や開始間近に迫る**団体保険型の家財保険**など、損保商品の展開も加速
まもなく**日本生命様**とのコラボ商品も販売開始予定、多商品・多チャネル戦略を推進

■ 多商品・多チャネル戦略

商品	新規	<p>新規商品×既存市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 展開方針 主要販路である不動産市場を中心に新商品を開発 ● 商品ジャンル 火災保険などの不動産管理・オーナー向け商品 団体保険型の家財保険など 	<p>新規商品×新規市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 展開方針 強い販路を持つ提携先と商品企画・開発力を持つ当社で多商品・多チャネル展開を目指す ● 商品ジャンル 提携先と協議のうえ商品を企画 資本提携先である日本生命様やセブン銀行様の販路向け 	
		<p>既存商品×既存市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 展開方針 代理店の拡大により販売網強化、市場浸透を推進 ● 商品ジャンル 家財保険、自転車保険、スマホ保険など 	<p>既存商品×新規市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 展開方針 グループの連携や新たな提携を活かし、既存商品の横展開で市場開拓を狙う ● 商品ジャンル 弁護士保険など既存各商品にて展開を模索 	
	既存		新規	
	チャネル			

③補足資料

商号	ジャパンベストレスキューシステム株式会社
設立	1997年2月
本社	名古屋市中区錦一丁目10番20号 アーバンネット伏見ビル
東京本部	東京都千代田区大手町二丁目1番1号 大手町野村ビル
役員	代表取締役 榊原 暢宏 取締役 若月 光博 取締役 (社外) 白石 徳生 取締役 (社外) 岩村 豊正 取締役 (社外) 濱地 昭男 常勤監査役 澤田 正勝 監査役 (社外) 吉岡 徹郎 監査役 (社外) 大信田 博之
従業員数	連結：244名 単体：195名 ※2020年9月末時点 正社員のみ
資本金	7億80百万円
上場市場	東証一部(2007年9月上場) ・ 名証一部(2007年11月上場)

創業期

拡大期

再編期

第2
創業期

1999年8月
現社名へ変更

2005年8月
マザーズ上場

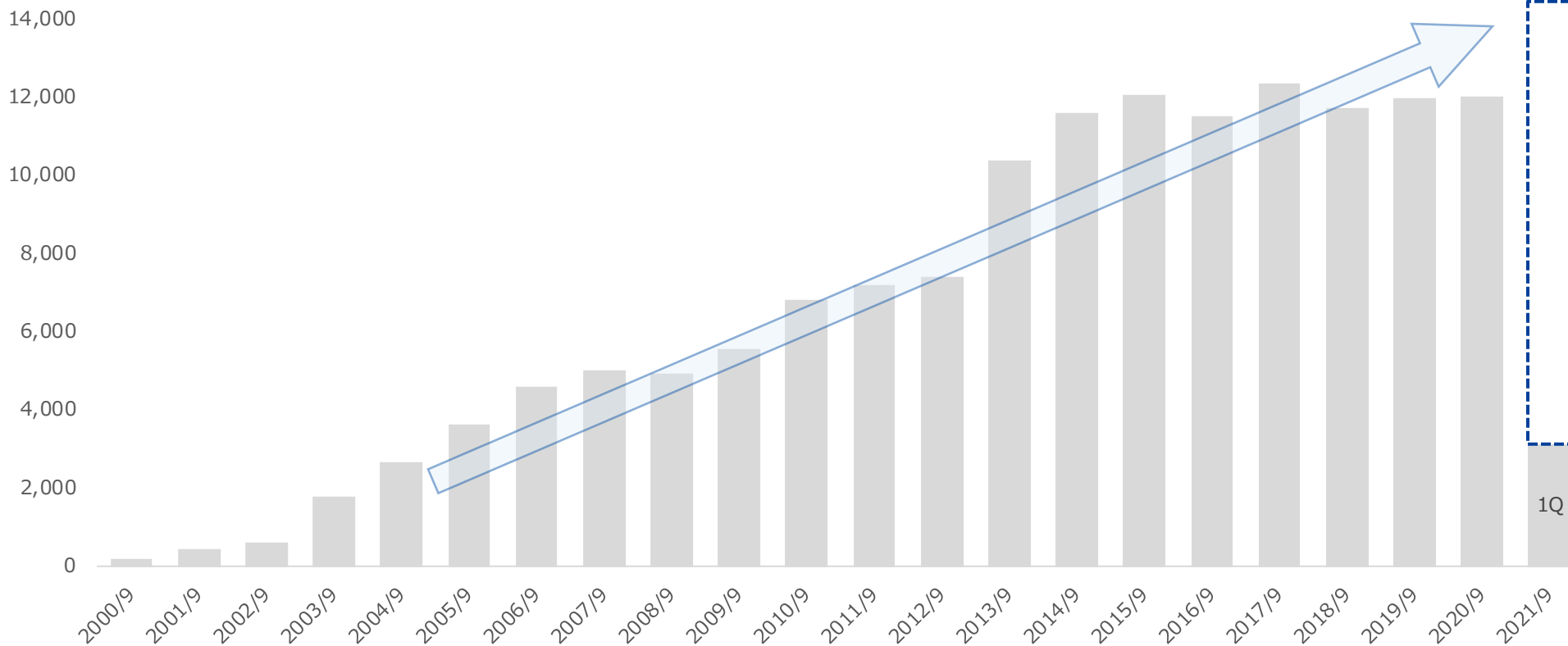
2007年9月
東証一部上場

2008年10月
ジャパン少短買収

2015年10月
グループ再編

2016年10月
中期計画始動

(単位: 百万円)



セグメント		サービス内容	販売チャネル
<名称>	ビジネス型 売上比率*	『サービス・商品名』	集客媒体・販路
<駆けつけ>	フロー型 11.8%	駆けつけサービス(一般向け) 『生活救急車』	Web タウンページ
<会員>	ストック型 サブスク型 50.4%	駆けつけサービス(会員向け) 『安心入居サポート』 『学生生活110番』 他、各種月額サービスへの付帯 カギ・水・ガラスなどの生活トラブルに 全国のパートナー店と24時間365日対応	提携企業 不動産会社 大学生協 クレジットカード会社 電力会社 旅行会社など 家電量販店、ホームセンター ハウスメーカーなど 不動産会社 スポーツクラブ運営会社 ブロードバンド事業会社など ハウスメーカー 商業・宿泊施設など 不動産会社
<保険>	ストック型 34.3%	住宅設備の延長保証サービス 『あんしん修理サポート』 家財保険などの保険商品 『新すまいRoom保険』 他、ユニークな少短・損害保険の数々	
<リペア>	フロー型 2.0%	高付加価値な建材の補修	
<ライフテック>	リカーリング型 1.5%	電力小売事業、AI活用	

*2021/9期1Q末時点

JBR

私たちは「**困っている人を助ける！**」企業活動を通じて
より多くの“ありがとう”という感動をお届けします。

注意事項

本資料で記述している業績予想や将来の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素が含まれています。そのため、実際の成果や業績等は記載の予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料・IR問い合わせ先：経営企画室 竹内・新矢

TEL：052-212-9908 E-mail：ir@jbr.co.jp